

## 平成24年度「大学間連携共同教育推進事業」申請書

## 1. 基本情報

取組名称 (30字以内)	学都いしかわ・課題解決型グローバル人材育成システムの構築		
連携の種類	1	地域連携	
連携校名 <small>※代表校には下線を付す</small>	金沢大学, 北陸先端科学技術大学院大学, 石川県立大学, 石川県立看護大学, 金沢美術工芸大学, 金沢医科大学, 金沢学院大学, 金沢工業大学, 金沢星稜大学, 金城大学, 北陸大学, 北陸学院大学, 金沢学院短期大学, 金城大学短期大学部, 小松短期大学, 金沢星稜大学女子短期大学部, 北陸学院大学短期大学部, 石川工業高等専門学校, 金沢工業高等専門学校		
取組担当者	金沢大学人間社会研究域, 教授, 古畑 徹		
連携機関	石川県 石川県商工会議所連合会		
関係大学 コンソーシアム	一般社団法人 大学コンソーシアム石川		
事業期間	平成 24 年度 ~ 28 年度	( 5 年間)	
キーワード	<input type="checkbox"/> 課題解決型グローバル人材	5つの力	大学コンソーシアム石川 教育プログラム 支援ネットワーク

## 連携取組の概要(※400字以内)

本取組は、石川県内の全高等教育機関と県内全自治体・主要企業団体等が加盟する大学コンソーシアム石川の枠組みを使い、石川県の特色を利用して加盟機関・団体等が協働して、世界規模(グローバル)の視野を持ちながら、地域(ローカル)の課題に主体的に取り組み解決できる人材(課題解決型グローバル人材)を育成する継続的なシステムの構築を目指すものである。具体的には、この人材に必要な5つの力(発見力、分析力、展開力、行動力、国際力)を養成するために、地域のステークホルダーと連携・協働した「ジャスト・イン・システム」「海外インターンシップ」等の事業を行い、これらと既存の授業・講座・体験的学修を組み合わせ教育プログラムを開発し人材を輩出する。また、輩出した人材を定着させるための社会人向けリカレント教育プログラムも開発する。さらにこうした連携・協働を下支えする「FD・SD共同プロジェクト」「ICTシステム活用促進」等の事業を行い、高等教育機関の機能分化・相互補完に基づく学生・教職員支援ネットワークを強化する。2年目からはPDCAサイクルの牽引役となる「いしかわ人材育成サミット」を公開で開催する。